

佐渡島試合会場マップ

佐渡の面積は855.25平方キロ。海岸線は280.4kmで東京23区の1.4倍で離島としては日本一大きな島です。

江戸時代には金銀の採掘で徳川幕府の経済基盤を支えるなど、日本の歴史に深く関わってきました。日本の歴史や文化、自然がよく残されているのも佐渡の大きな魅力です。自然放鳥されている貴重な鳥・トキは、「トキの森公園」で観察できます。

金北山



標高1,172メートルで、佐渡で最も高い山です。元々は北山と呼ばれていたが、佐渡金山が発見され、初代奉行の久保長安によって金北山と名付けられました。

たらい舟



たらい舟は狭く入りくんだ岩礁が多い小木海岸で、ワカメやアワビ、サザエなどをとるために考案されたもので、洗濯桶から改良に改良を重ね現在のたらい舟になったと言われています。たらい舟を使った漁は磯ねぎと呼ばれ、小木港や矢島経島で乗船体験ができます。



大佐渡の北の海に突出する亀形の大岩塊「大野亀」では、トビシマカンゾウの日本一の大群落が見られます。佐渡ではトビシマカンゾウを「ヨーラメ」と呼びます。ヨーラメの「ヨー」は魚のことで、「ラメ」はらむことを言います。

トキの森公園 (トキふれあいプラザ)



佐渡トキ保護センターに隣接する公園です。トキふれあいプラザはトキの生息環境を再現し、トキの姿を間近で観察できる施設で、他にトキに関する資料の展示館もあります。

●佐渡島内協賛企業一覧

佐渡南ロータリークラブ / 佐渡汽船株式会社 / 株式会社新潟メンテック / 新潟交通佐渡株式会社 / セイデンテック株式会社 / 株式会社榎谷鉄工所 / 佐渡精密株式会社 / 佐渡測量株式会社 / 内藤電誠工業株式会社 / 有限会社リンデン / 合資会社小松屋商店 / 株式会社利久電器 (8/3現在)